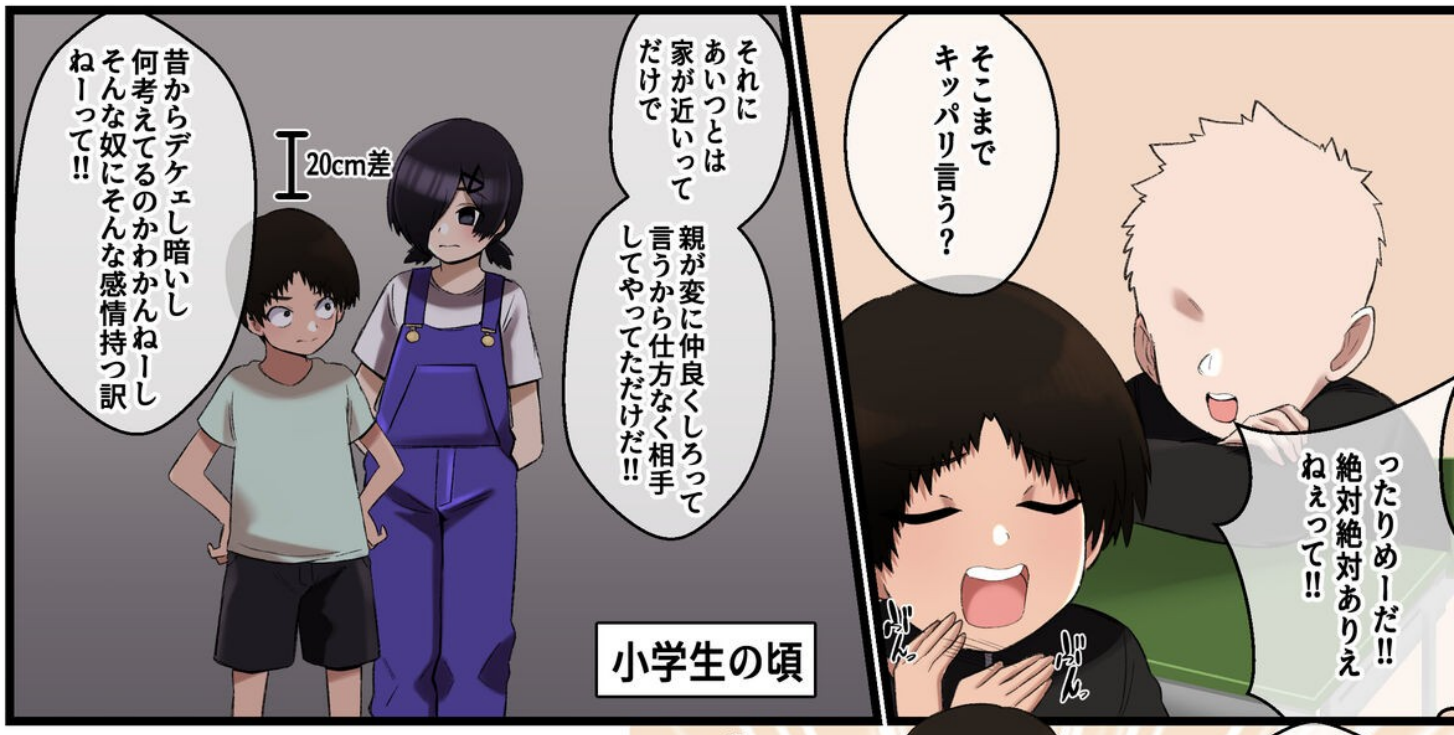
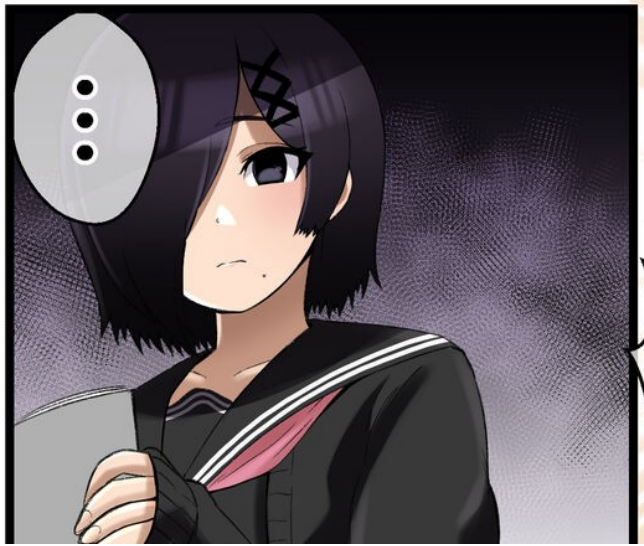

本番行為ナシ!!
でけぇ幼馴染の悪口を言ったらめちゃくちゃパイズリでおしおきされた話
聞えない
ぬっちゅ
ずっちゅ
ズッチュ
ブチュ
にちゅ
49ページ
フルカラー漫画
オールパイズリフィニッシュ♥


なぁ小木
実際どうなんだ
よ〜？
ゴクッ
ん？
何が？
何って
お前と大森さんの
関係だよ！
ブッ!!
バ!!バカ!!
急に何言い出す
んだよ!!
なんだ
まだデキて
ないのか
お前ら幼馴染
なんだから
とっくに付き合って
るのかと・・・
はぁっ!?
あのデカ女と
なんで俺が!!
え〜？
そんな事
言っちゃう？
大森ひかげさん・・・
確かにちょっと暗い
イメージはあるけど
・・・
実は結構カワイイし
凄い体つきしてる
もんな〜
ペラッ
ウチのクラス・・・いや
ウチの学校でも一番おっぱい
大きいんじゃないの？
結構男どもは注目してるぞ？


はぁ・・・？
お前ら目おかしいんじゃねぇのか？
あんなただ体のでけぇ根暗女をそんな目で見るなんてさぁ・・・
俺がアイツと付き合うとか絶対ありえねぇ～～


そこまでキッパリ言う？
ったりめーだ!!絶対絶対ありえねぇって!!
それにあいつとは家が近いってだけで
親が変に仲良くしろって言うから仕方なく相手してやってただけだ!!
20cm差
昔からデケェし暗いし何考えてるのかわかんねーしそんな奴にそんな感情持つ訳ねーって!!
小学生の頃


がや
がや


・・・

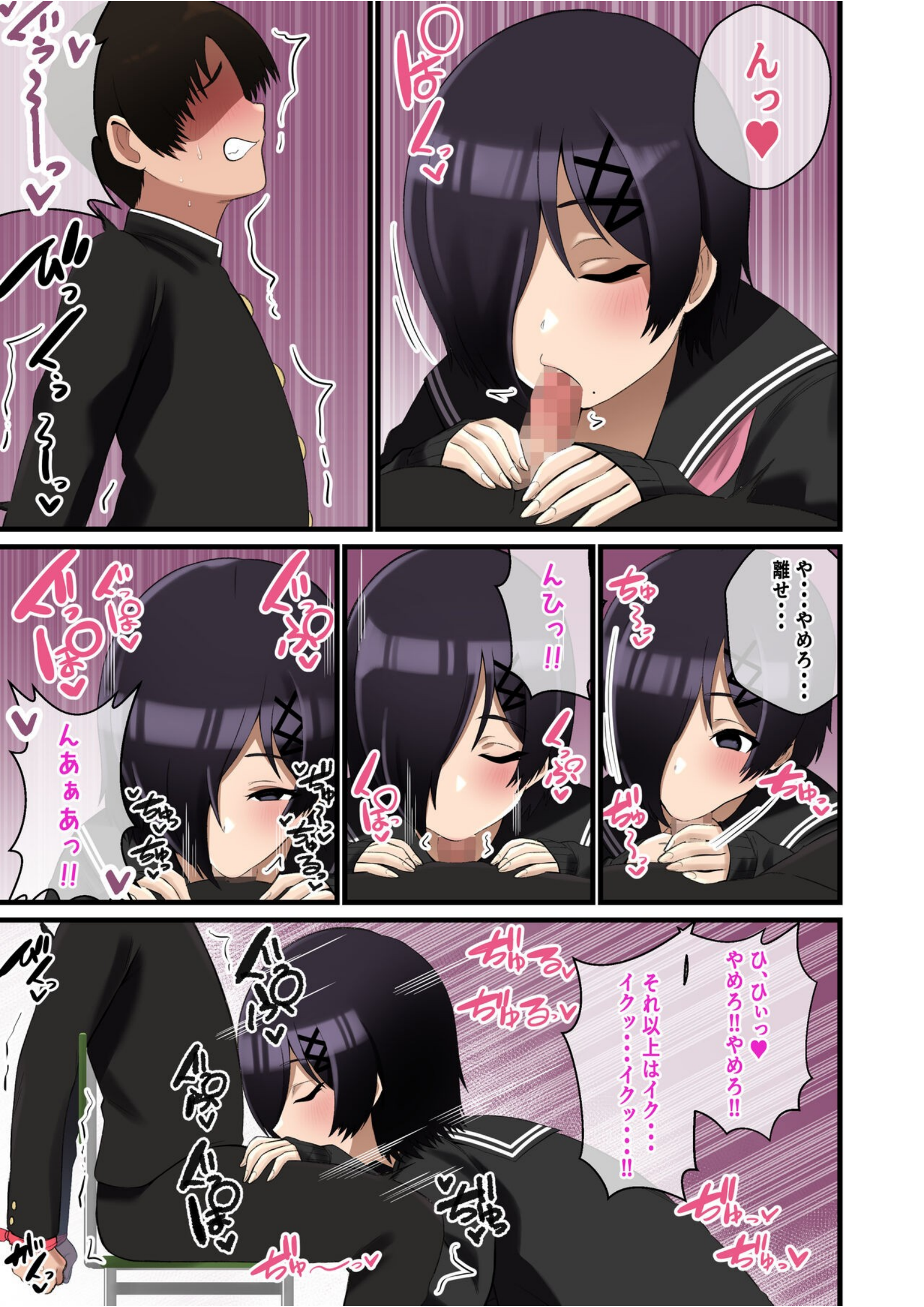

まぁ・・・幼馴染の女の子より身長低かったらコンプレックスにもなるか・・・
お～よちよち可愛そうにね～
この・・・!!人が気にしてることを・・・!!
身長163cm


はぁ〜あ
やっと今日が
終わった・・・
学校って
なんで無駄に長いん
だろうな〜・・・
ふぁ〜っ
キーン
コーン
カーン…
コーン…
帰ってゲーム
するか・・・
ガッ
ツ
ス
ッ

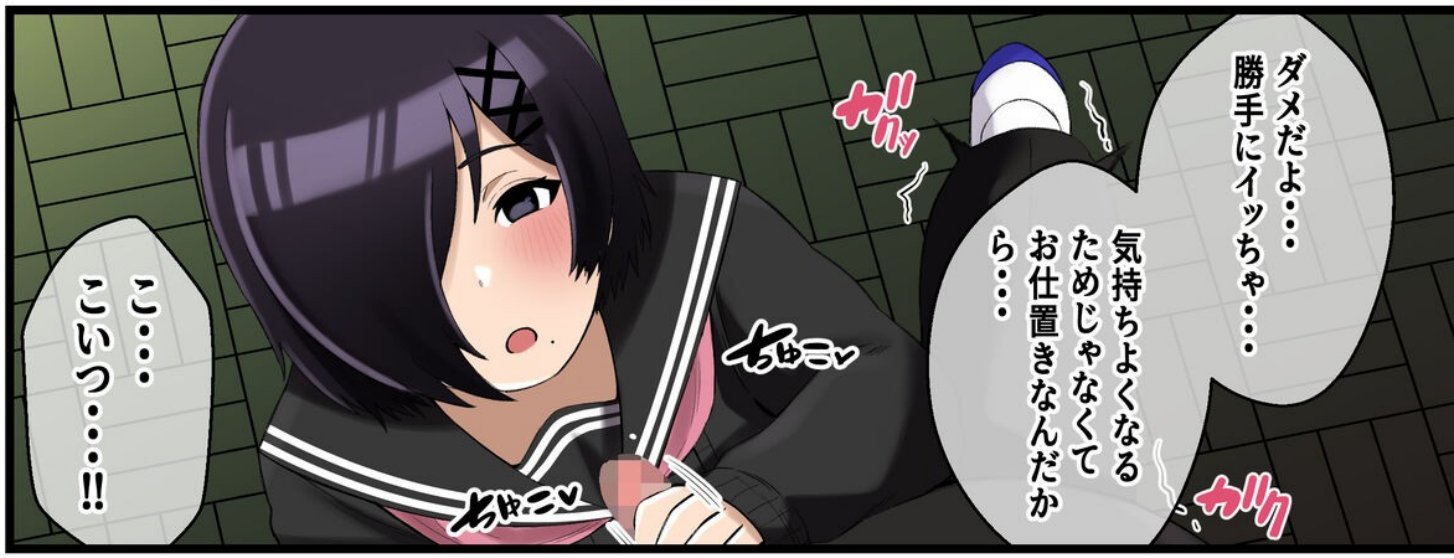

ドタバタ
うわっ…
ちょっ…
ドタッ
ドタッ
やっやめ…
やめろ!!
ガタッ
ガタッ!
なんだよ
いきなり!!
ガタ!
離せ!!
離せよ!!
しーっ…
こんな事
するのは…
ガ
チャ…
ひかげ
やっぱお前だな!!


よーちゃんが悪いんだよ？
・・・!!
ん…
ゴトッ
お昼に私の悪口・・・
言ってたから・・・
つ…
な、なんだよ聞いてたのかよ・・・
相変わらず地獄耳だなお前・・・
ん…
すっ


ってお前
何して・・・!!
何って・・・
わかってる
でしょ・・・?
私の悪口を
言った罰を
しないと・・・
ボロ
ん
私がどれだけ
傷ついたか・・・
このおちんちんに
しっかり分からせて
あげなきゃ・・・
ん
傷ついたなんて
ウソつくな!!
大体お前のメンタルは
鋼の部類だろうが!!
うるさいなぁ・・・
静かにしてて・・・
あーー・・・ん
ちょ・・・
ちょっまっ!!


んっ♥
ぱくっ
ぐっ〜っ
ぐっぽ
や…やめろ…
離せ…
ちゅっ
ちゅ〜っ
んひっ!!
ぐっぽ
ぐっぽ
ぐっぽ
ぐっぽ
んあぁあっ!!
ひ、ひぃっ♥
やめろ!!やめろ!!
それ以上はイク…
イクッ…イクッ…!!
ちゅるっ
ちゅるっ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅ〜っ


ちゅぽんっ
おひっ
びくっ


ダメだよ・・・
勝手にイッちゃ・・・
気持ちよくなるためじゃなくてお仕置きなんだから・・・
こ・・・
こいつ・・・!!
ちゅこ
ちゅこ
カリッ
カリッ


お仕置きをするのは口じゃなくて・・・
こっち・・・
むぃっ…


それに・・・
!!
むっ


ッ・・・!!
ドッ
ドッ
ドッ


ぶるんっ♡
で・・・
でた・・・!!
ユサッ
ユサッ
それじゃ・・・
今回も私の
おっぱいで・・・
や、やっぱ
デケェ・・・!!
おしおきして
あげるね♥
ぎゅ～っ♥
ぱふっ♡
ぱふんっ♡
ぱふっ♡
ぱふっ♡
ぱふ

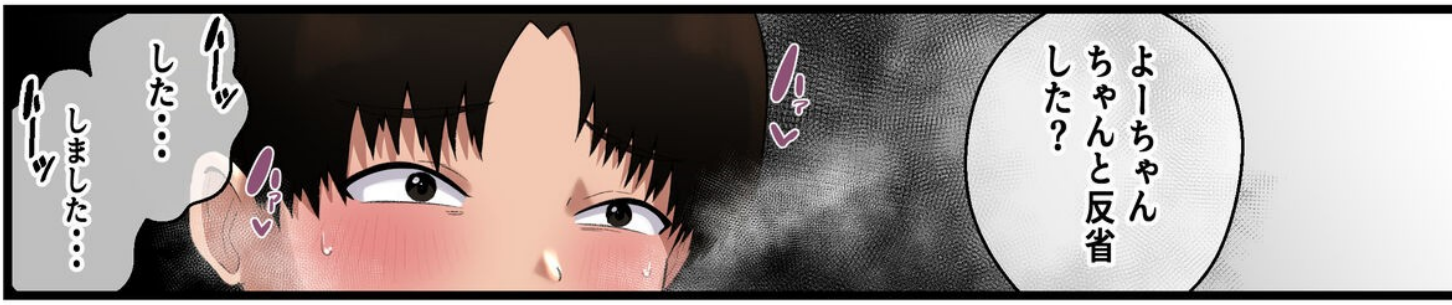

それじゃぁはじめるね・・・
ま、待ってくれひかげ・・・!!
今敏感になってるのにそんなのに挟まれたら・・・!!
ん?いきなり挟むとすぐ射精しちゃうとか・・・?
ん~・・・
ん・・・すぐ爆発しちゃったね・・・
でもダメ
ぎゅ~~~っ♥
びゅ~~っ♥
びゅくっ♥
どくっ♥
びゅ~~っ♥
!!?

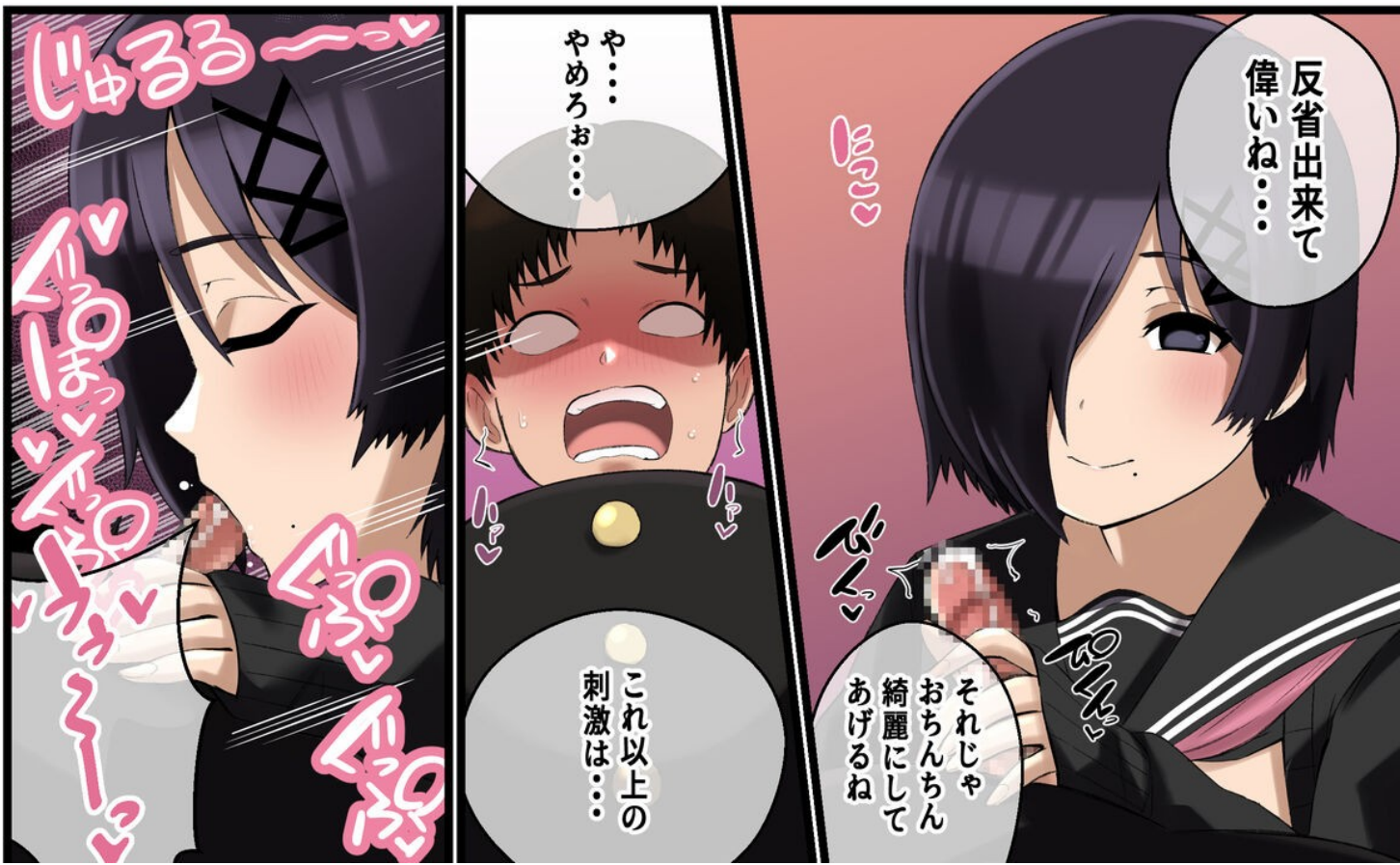

じゃぁ
続きするね
ぐっ♥
ぐぁあっ!?
たぽんっ
たぽんっ
イッたばっかなのに・・・
ぐにっ♥
にちゅ♥
ぐちゅ♥
ぐにっ♥
ぐにゅ♥
や・・・
やめっ・・・
イッたばかりのおちんちん思いっきりパイズリされたら・・・
頭も体もおかしくなっちゃうね・・・
たぽんっ
たぽんっ
びぐっ♥
ずにゅっ
ぐぐっ
だっぽっ
あうぅ♥
よーちゃんが今日の事・・・
ちゃんと謝ってくれたら許してあげる・・・
ハァーッ♥
ほ、ほんと・・・
ハーッ♥
ハァーッ
びくっ
ハーッ
ごめ・・・
ごめぇ・・・
ハーッ


ごめんなさ…
聞えない…
ごめんな
聞えない
パイズリの音で声がかき消されてるから…
もっと大きな声で…
言って
イッて
ホントにもう…
ごめんなさ…っ


ビクッ……!!
んっ♥
ぴゅ
ぴゅ
ぴゅ～っ
どぴゅ
どぴゅ
どぴゅ
射精…っ
止まらない
…っ!!
ガクッ
ガクッ
ふ…
ひぎっ♥
ん…
凄い出てるよ…
どぴゅ
ぴゅ～っ
ガクガク
最後まで出して
しっかり反省
してね…
ぴゅ～♥
～っ
おくっ♥
ひぃっ♥
びくっ♥


ん…
今回もたくさん出したね…
私のおっぱいどろどろになってるよ…
ボッ
ちっ
どろ
ボタ…
ボト…

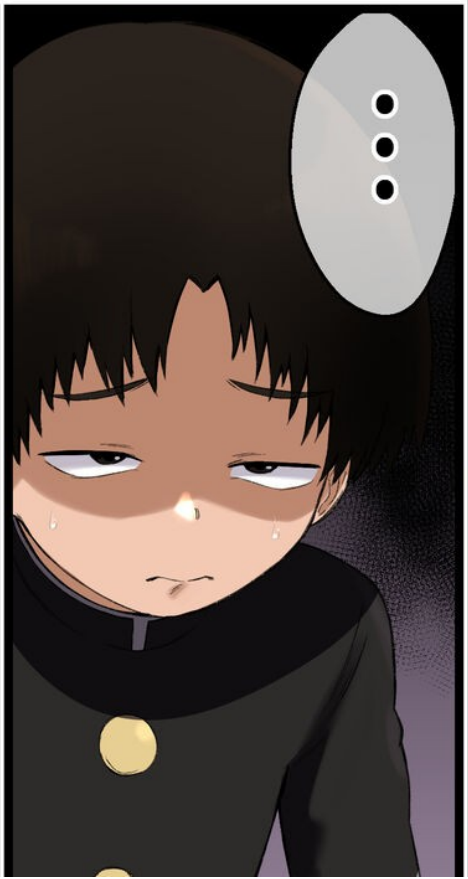

よーちゃんちゃんと反省した？
した…
しました…


反省出来て偉いね…
にこ
それじゃおちんちん綺麗にしてあげるね
や…やめろぉ…
これ以上の刺激は…
じゅるる〜〜っ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ









ひかげに
こういうことをされるのは
これが初めてではない

俺は昔から
ひかげの事を

デカ女～!!

と笑って馬鹿にしていたが

それまで
大人しかった
奴が突然

「おしおき」
と称して

力づくで押さえつけて
くるようになった

うぉぁあっ!?

そしてオレが謝る
まで押さえつけるのを
やめなかった

そしてオレが謝る
まで押さえつけるのを
やめなかった

ちゃんと
反省した…?

あぁっ…

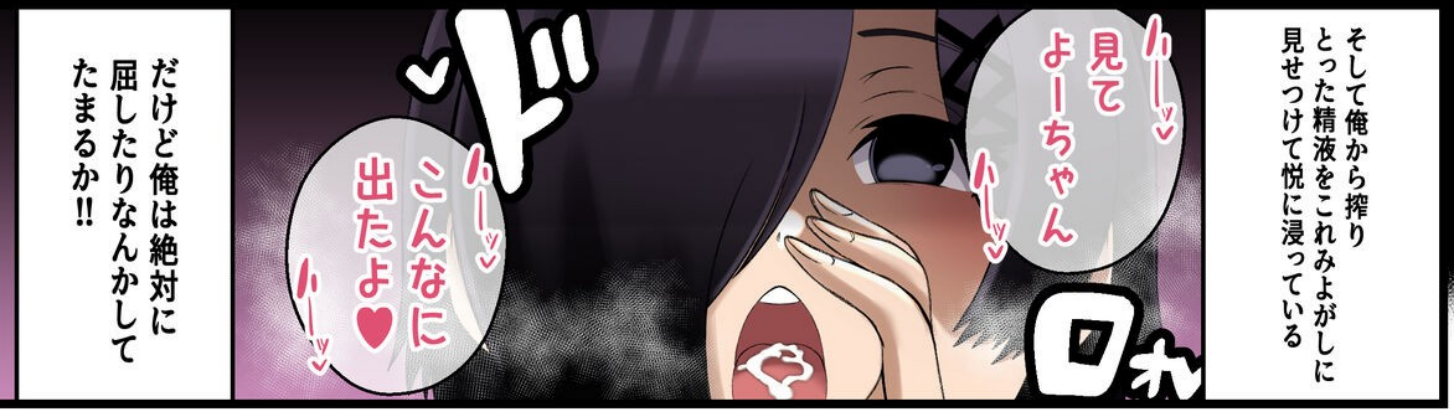
うぅっ

そして成長するに
つれてそれは
エスカレートして…

奴は俺を押さえつける
だけではなく俺が音を上げる
まで搾精するようになった



そして俺から搾り
とった精液をこれみよがしに
見せつけて悦に浸っている



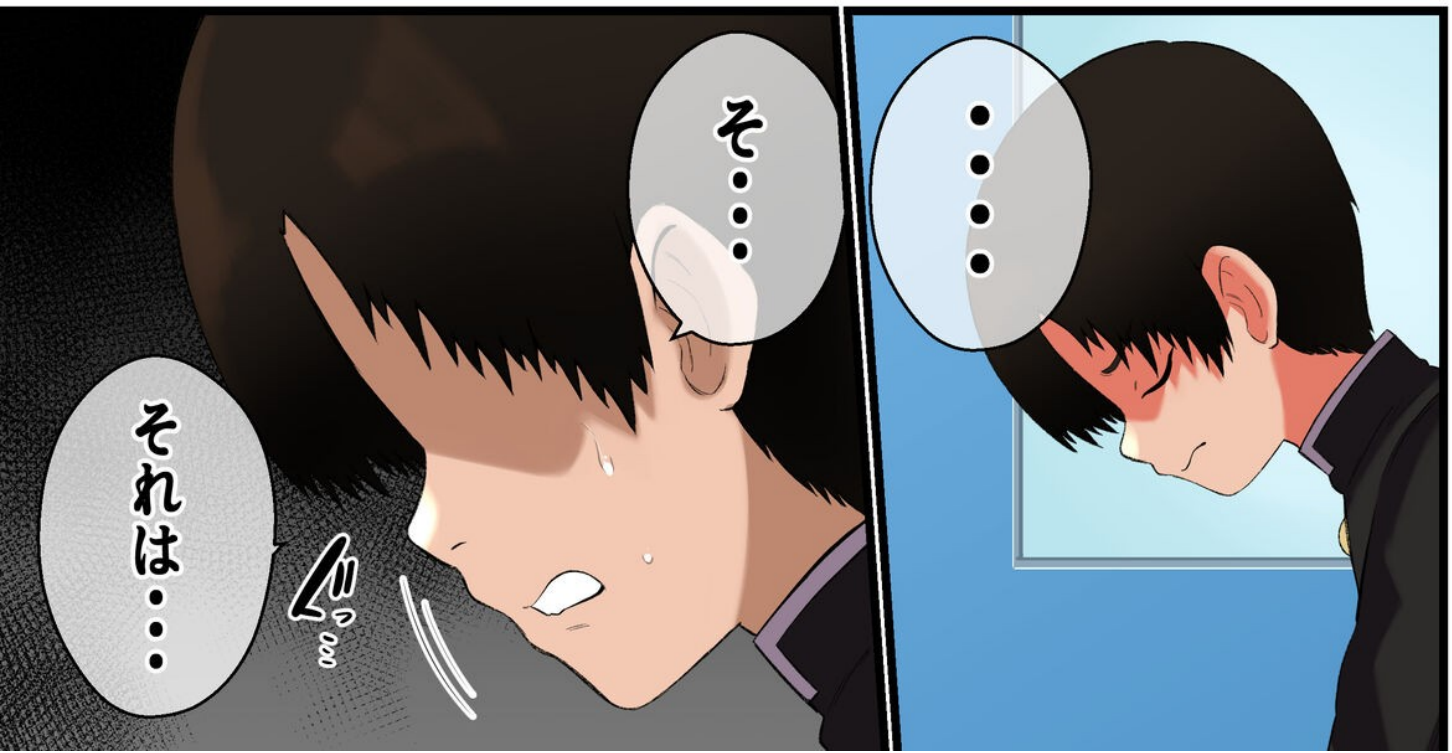
だけど俺は絶対に
屈したりなんかして
たまるか!!




おっはよ～
おーぎくん♥
にま
あれあれ？
一人で登校
してきたの？
今日は
一緒じゃ
ないのかなぁ？
にま
にま
な、なんだよ
お前ら・・・
朝から気持ち悪い
な・・・
昨日あんな悪態
ついといて
素直じゃない
ねぇ～
は？
何が・・・？
おやおや
とぼけちゃって
～～♥
お前昨日
大森さんと何
してたの？
ビクッ！
な・・・
何の事だよ・・・
一体・・・
ドッ
ドッ
も～
しらばっくれても
ダメだって～♥


昨日の放課後
偶然資料室から
大森さんが出てくる所を
見たんだけどさ・・・
すっ・・・
そのちょっと後に
ヨロヨロになった
お前が出てきたんだよ
!?
ヨロ
ゼーッ
ハーッ
ヨロ
あれ
完全にあの教室で
何かやってたよなぁ?


くそ・・・!!
最悪な所を
見られた・・・!!
ふる
なぁ~
小木くぅ~ん♥
もしかして
昨日は彼女と
お楽しみだったの
かな~?
ふる


・・・・
そ・・・
それは・・・


い、いやぁ
なんか？先生に資料室の
整理を頼まれたらしいん
だけどさぁ
はは
ひとりじゃ出来ないとか
なんとかで俺に手伝いを
頼んできたから仕方なく
手伝ってやったんだよ
はは


あいつ
あんなんだから
友達少ねぇからさぁ
はは
早く帰りたかった
のに迷惑な話だよ
はは
まったく
しょうがねぇ
ヤツだよ

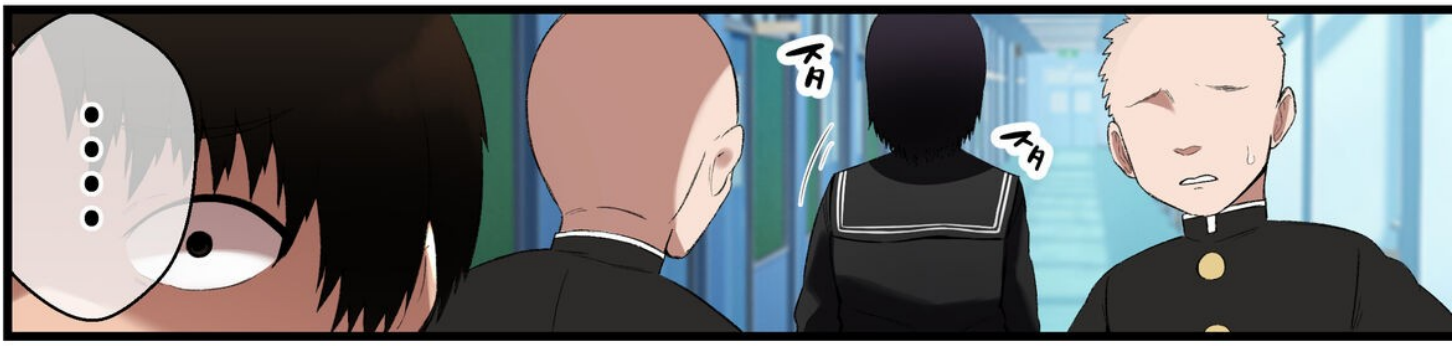

お前それは
言い過ぎだって
～
ははははは


は・・・
ズッ…
サーッ…


嘘くせぇ～
本当かよ～
何度も言ってるだろ？
あんなデケェ根暗女
なんかとそんな関係に
なれるかっての!!
女として
見れないって・・・


……
ズ
ﾘﾝ……
き、聞かれた……!?


す
っ・・・


スタ
スタ
・・・・


あ～
びっくりした～
焦った～・・・
ほっ…
あ～何か
言われるかと
思った・・・


なぁ・・・
小木・・・


ってお
お前どうした!?
終わった・・・
完全に
終わった・・・

その日、俺は一日ドキドキしながら過ごしていた。
しかし、ひかげからは特に何の行動も起こさなかった
放課後、俺はひかげに捕まる前に逃げるように家へと向かった

ダッ
ヤバイ・・・
ダッ
ヤバイ
ヤバイ!!

昨日の今日であんな事聞かれたら・・・
今日はもう殺される!!搾り取られる・・・!!
ダダダッ!

あいつに捕まる前に帰らないと・・・!!

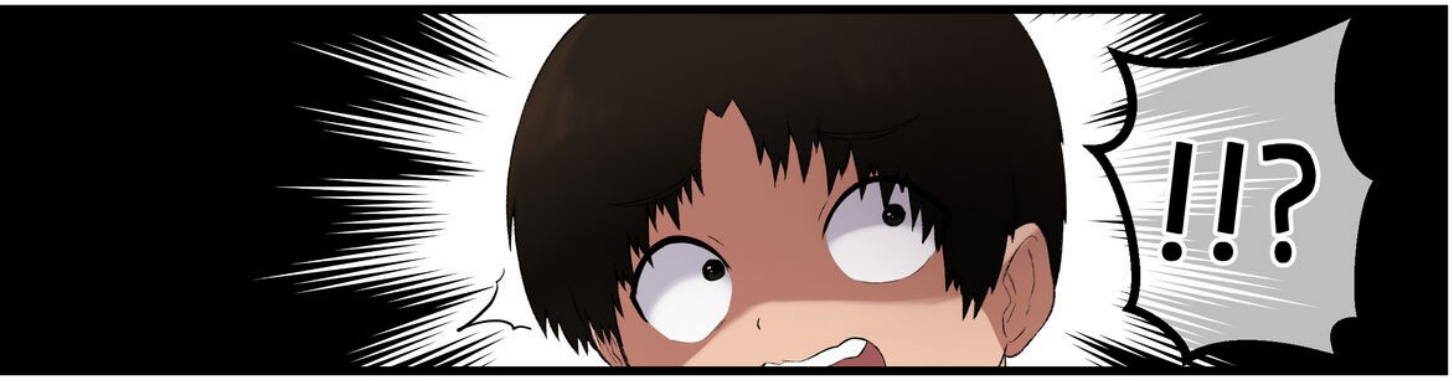
ただいま!!
ガチャッ


バタン!!
はぁ・・・
ぜーッ
ぜーッ
はぁ・・・

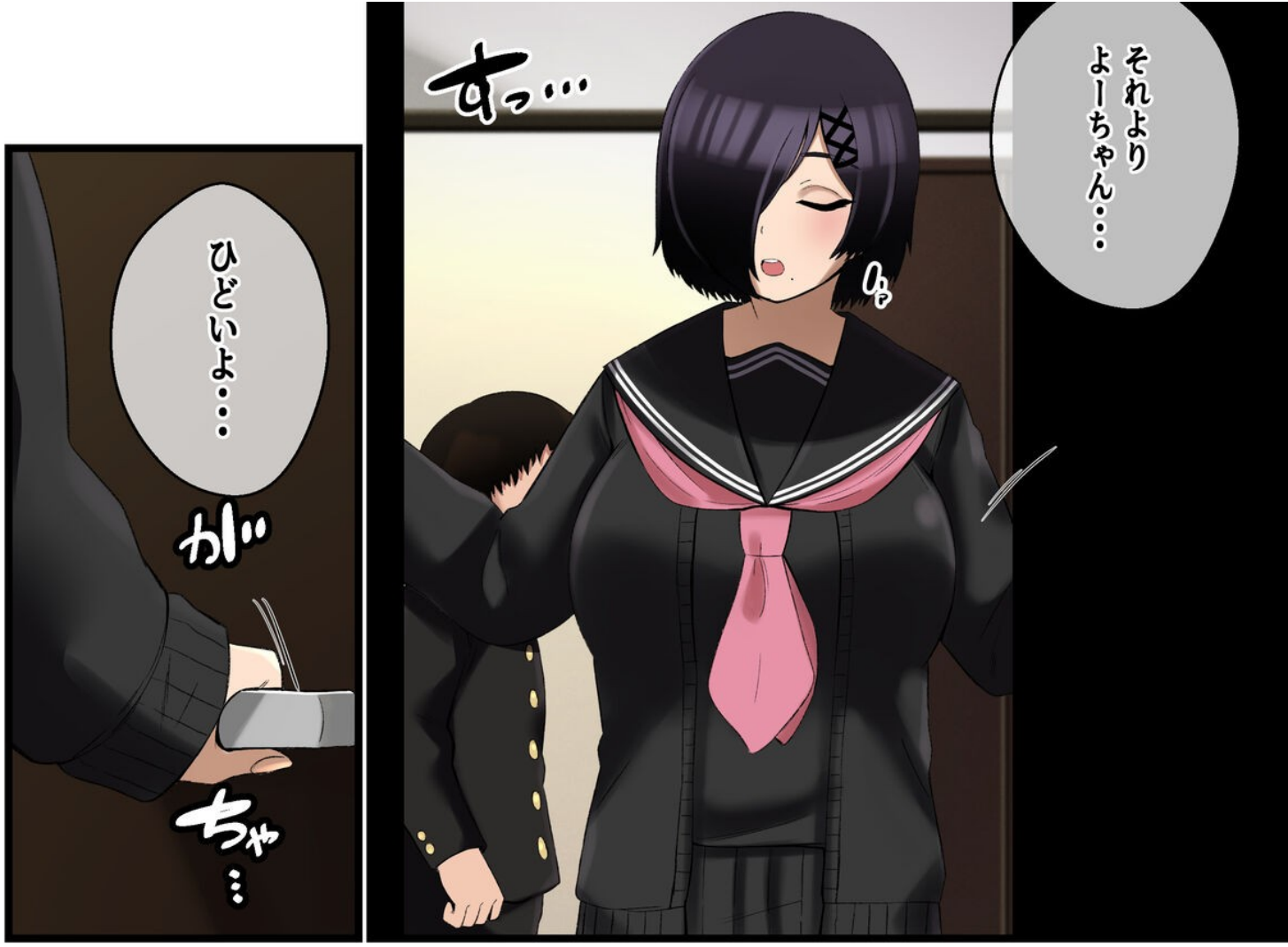

あっぶねぇ～
まじであぶな
かった・・・
2日連続は
本当に死ぬ
って・・・


今日は生きた心地
しなかったなぁ
・・・
スッ
あいつに
捕まる前に・・・
トッ
トッ
無事帰りつけて
よかった・・・
ガチャ
はぁ～あ・・・
しんど・・・


おかえり


!!?


なっ・・・なんで!?
えっ・・・!?
何で勝手に
入って来てんだ!?
ふるふる
ふるふる
おばさんに
「今日勉強会する」
って言ったら快く
入れてくれたよ
ついでに買い物に
行くからって留守番も
お願いされちゃった
あら～
ひかげちゃん～
母
ゆっくりしていってね～♥
!!そういえば
母さんの声しないって
思ったら・・・余計な事を
・・・!!


それより
よーちゃん・・・
すっ…
ひどいよ・・・
かぁ
ちゃ…


昨日反省したって言ってたのに・・・
今日もあんなひどいこと言うんだもん・・・


い、いや!!
違う・・・
聞け・・・聞いてくれ!!
あれは悪口とかじゃなくて・・・
うっ

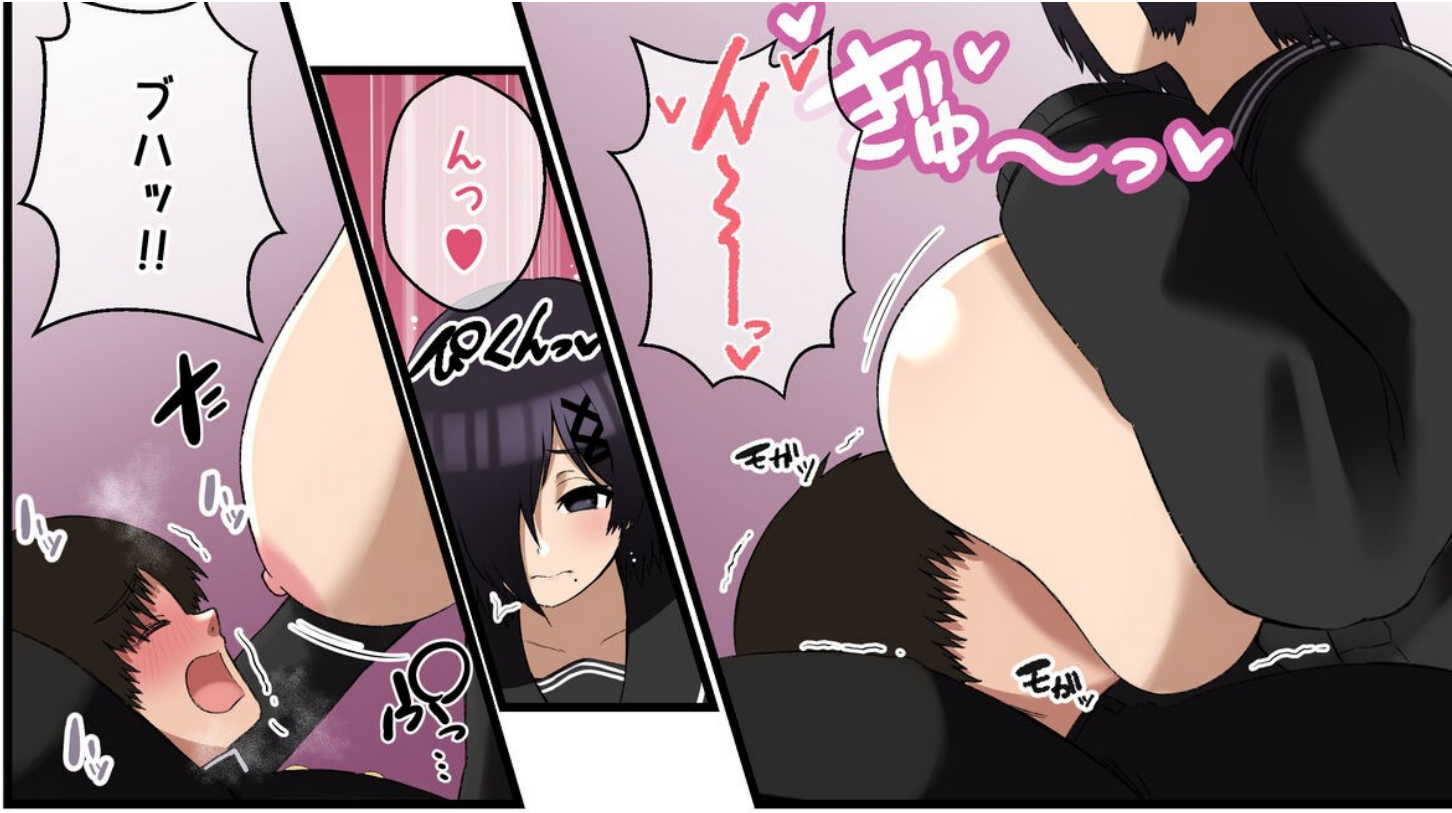

うわぁっ!!
ドタッ
ドタッ
ひっ・・・
ひかげ!!
やっ・・・
やめろっ!!
ひかげ!!
ほどけ!!
ほどけよ!!
ぐっ!
ぐっ!
昨日あんだけ
搾り取られたから
もう出ねぇよ!!
ドタッ
ドタッ
出るとか出ないとか
そんなの関係ないよ
だってこれ
おしおきなんだから・・・
ぐぐ・・・っ


ひっ!!
昨日のよーちゃんの反省が・・・
口からのでまかせってわかって・・・
私・・・心底傷ついたから・・・
今度はちょっと謝ったくらいじゃ・・・
許してあげない・・・


お、お前ふざけんな!!
俺を殺す気か!!
ガタッ
ガタッ
むぎゅ♡
んむっ!!


しー・・・
静かにして
だって当然でしょ?
昨日の謝罪はウソ
だったて事だもん
ね・・・
ぎゅむ♡
ぎゅ♡
ぎゅむ♡


苦しい?
辛い?
でもね私の方が
もっと辛い思いを
したんだよ・・・?
ぎゅっ♡
ぎゅっ♡
ぎゅっ♡
ぎゅ♡
ぎゅ♡


ブハッ!!
んっ♥
くんっ
ん〜〜っ
ちゅ〜っ
モガッ
モガッ

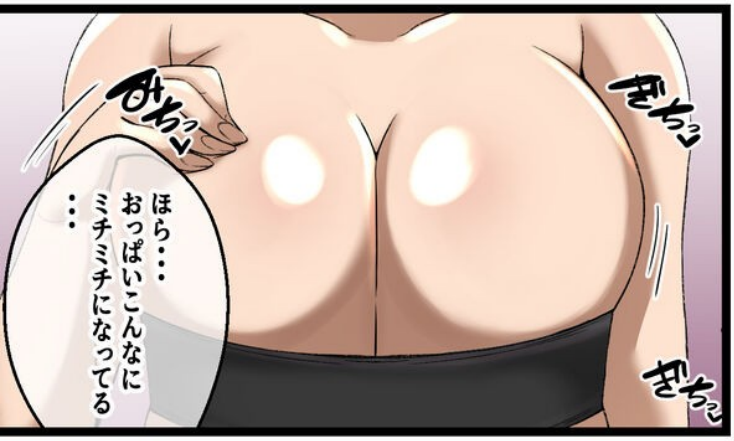

さわ…
ダメだよ…
はぁ…どう?
よーちゃん…
私の辛さ…
少しはわかって
くれたかな?


おしおきは
これからなんだ
から…
そ…
そんな…


わ…わかった
ホントにわかった
から…
もうこれ以上は
勘弁してくれ…

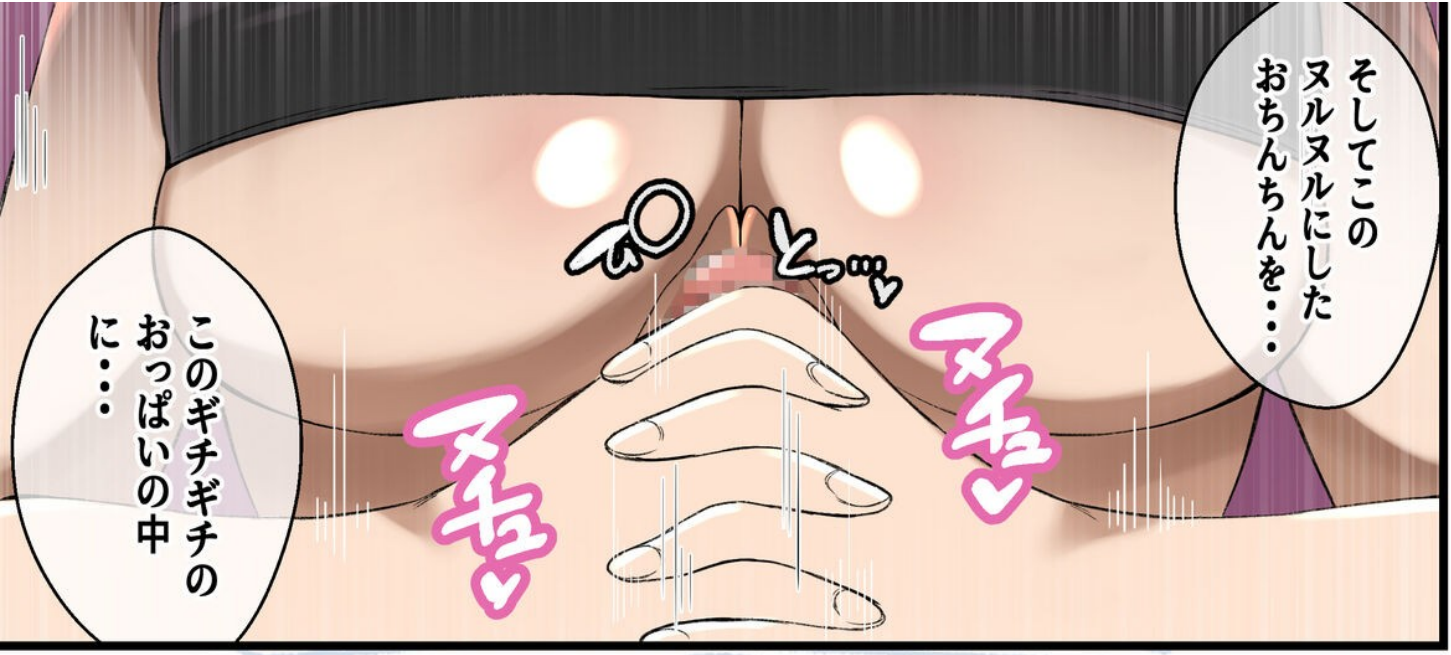

それに今日は
いつもよりきつめの
おしおきをするから
・・・
え・・・
ちょっと準備
するね・・・
ゴソ
ガサ
お・・・
おい・・・
とんっ
なんだよ
それ・・・

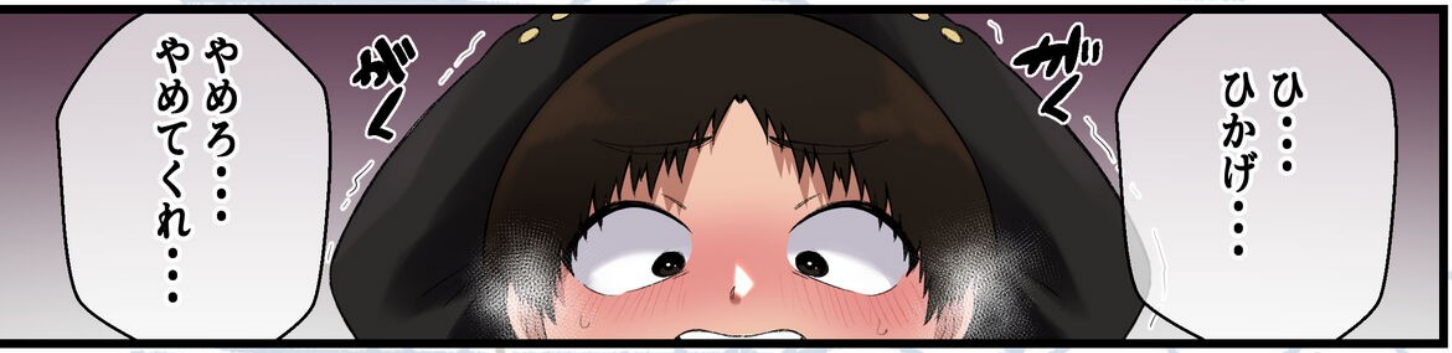

んっ・・・
やっぱりちょっと
キツいかな
おっぱいベルト
用意したんだけど
・・・
むっ
ぎちっ
ぎちっ
ちぃ


むちっ
ぎちっ
ぎちっ
ほら・・・
おっぱいこんなに
ミチミチになってる
・・・


な・・・なんでアイツあんなの
準備してんだよ・・・
ハーッ
ハーッ
いや・・・それよりあんなギチギチに
締め付けてるおっぱいに挟まれたりなんか
したら・・・


死○○○
それじゃぁ・・・
始めていくからね・・・
ずしっ…♥
うぅ・・・っ
ビクビクっ
まずはおちんちんが・・・
おっぱいに入りやすいように・・・
涎でヌルヌルにして・・・
しろ～…♥
んんっ♥
マチュ
マチュ
クチュ
マチュ
く・・・くぅ・・・っ♥
ぶるん!
ビ
キッ
ぶるっ♥


そしてこの
ヌルヌルにした
おちんちんを・・・
このギチギチの
おっぱいの中
に・・・
とっ
ヌチュ
ヌチュ


ひ・・・
ひかげ・・・
やめろ・・・
やめてくれ・・・
ガン
ガク

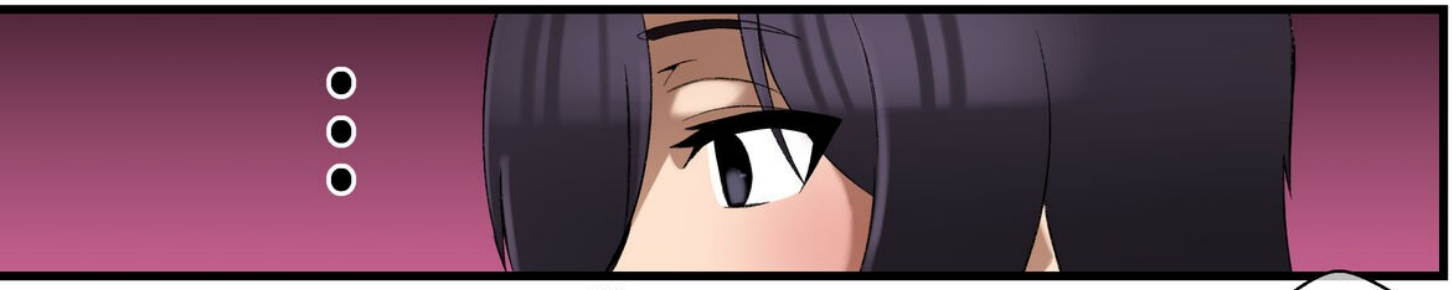

そーにゅー
ぷちゅ
んっ
おうっ!?
でゅっ
どくっ
でゅ～～っ
どくっ


あ・・・入れただけで出ちゃったね・・・
思ったより凄いんだねこれ・・・
圧迫感が違いすぎる・・・!!こんな状態で動かされたら・・・っ!!
お・・・お願いわかったから・・・もう離して・・・
だめだよ?
まだ入れただけでおしおきは始まってないよ?
今からが本番なんだから・・・しっかり反省してね?
そ・・・そんな・・・


ぱんっ
ぱっちゅん
ぱんっ
ぱっちゅん
ぱんっ
ぱっちゅん
ぱっちゅん
ぱっちゅん


おぉっ!!
ほぉ〜…
おぉ〜♥
すごいね…
まだまだ出てる
…
びゅーびゅーって
おっぱいの中
熱いよ…


しめつけがヤバすぎる…ちんこ引っこ抜かれるかと思った…
ハァーッ♡
ハァーッ♡
や…やべぇ…意識が…意識が遠のく…!!

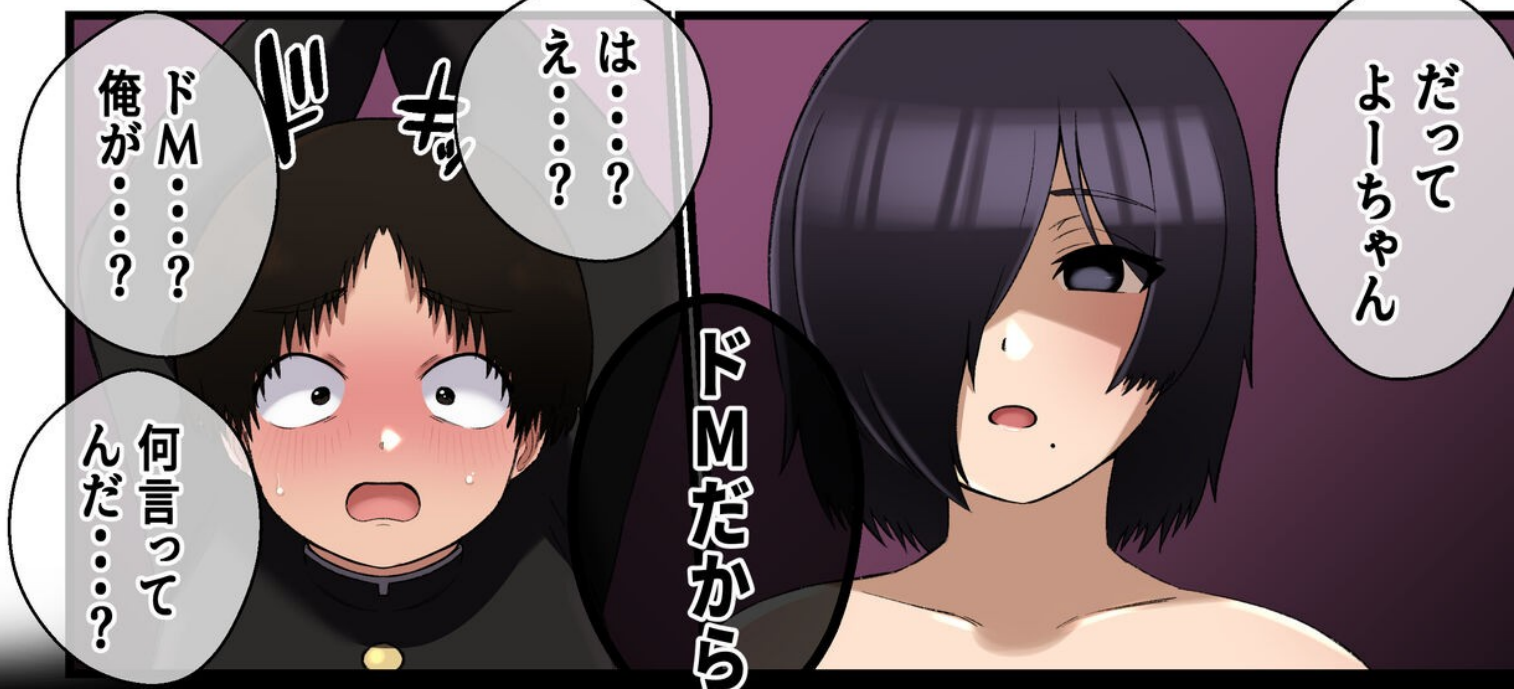

…


ねぇよーちゃん…
ん…
なんで毎回こんなにお仕置きされてるのに悪口やめないのかな?


は…はぁ…?
ハァ…
ハァーッ♡
何だよ急に…
ハァ…


素直に私の悪口をやめて…
普通に接してくれたらこんなことしないし…
よーちゃんも辛い思いしなくて済むんだよ?


う・・・
うるせぇっ!!
そう簡単に
折れてたまるかよ!!
ガタっ
ガタっ
た、確かに
謝ったりするけど
あれは仕方なく・・・
いや・・・
違うね・・・
え?

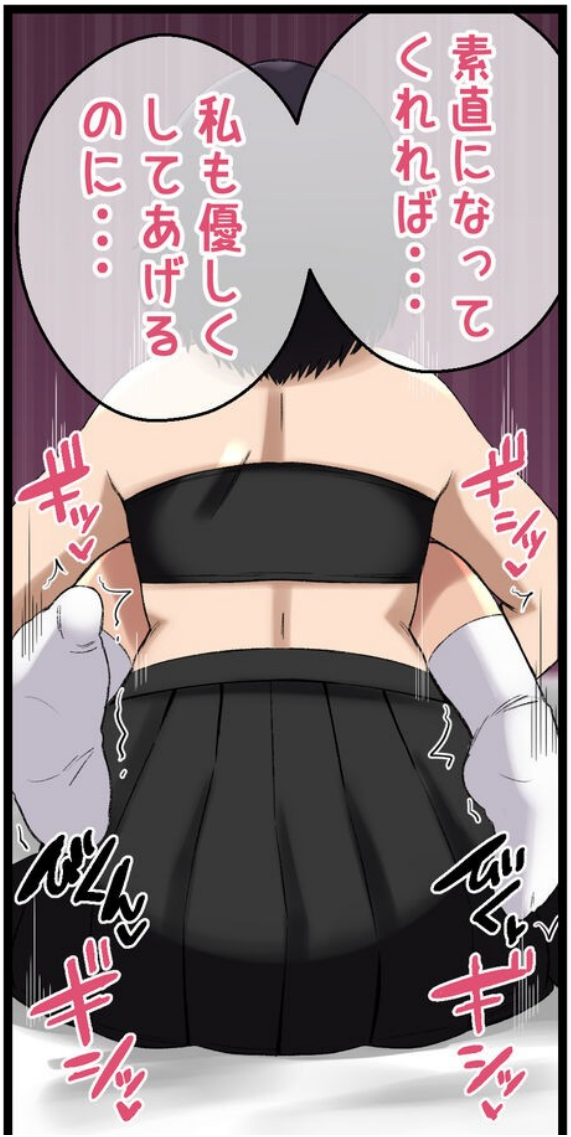

だって
よーちゃん
ドMだから
は・・・?
え・・・?
ドM・・・?
俺が・・・?
何言って
んだ・・・?


たしかに
私、よーちゃんから
悪口を言われたら
謝ってくれるまで
押さえつけてたり
したけど・・・
私、よーちゃんが
怪我しないように
毎回ちゃんと加減
してたんだよ?
本気で
振り払えば
いいのに・・・
あと何だか
嬉しそう・・・
逆によーちゃんでも
振り払えるくらいの
力加減だったのに
全然抵抗しなかった
よね・・・?
やめろ!!
くそ~!!

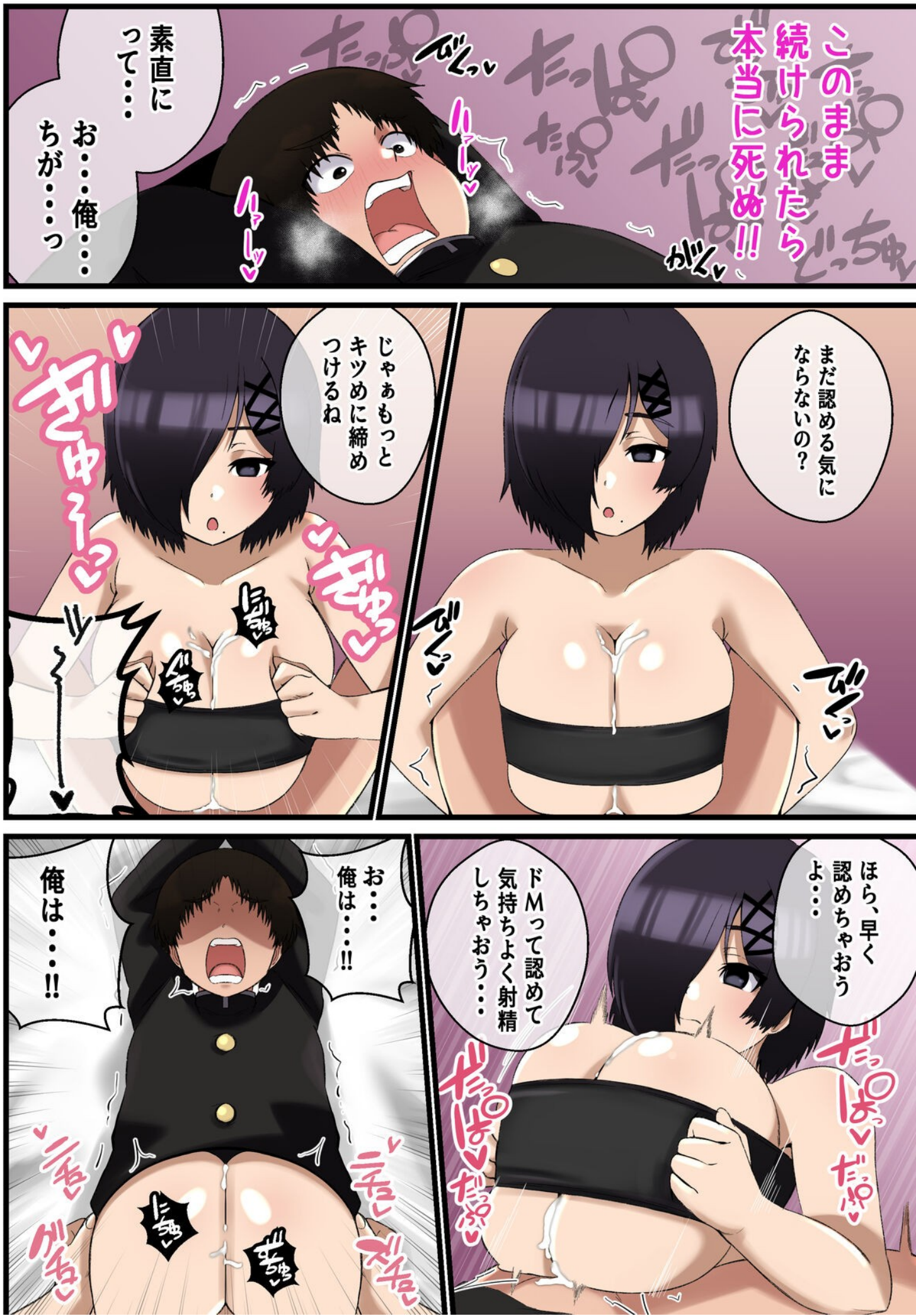

それにいつもされるがままにされてるけど・・・
口では凄い拒絶してるけど今まで一回も抵抗したことないよね・・・？
は・・・はは・・・いや・・・だって・・・ウソだろ？バカ力のお前が加減なんて・・・
やっぱり抵抗しないな～
NO!
や、やめろ～!!
イ、イク～っ!!
ぴゅ～っ
ぎゅ～っ
ぎゅ～っ
どき
どき
さっきも言ったけど私はよーちゃんがケガしないようにしっかり加減してるんだよ・・・？
嫌われたら嫌だから・・・本気で抵抗されたら私も大人しくやめるよ・・・？
それに・・・
よーちゃんをしばってる紐も・・・
でもそうしないのは・・・
ずっとやろうと思えば千切れるくらいの加減で縛ってるんだよ・・・？
よーちゃんが本質的にドMだから・・・
ち!!ちがう!!でたらめな事ばっかり言いやがって・・・!!
ど
き!

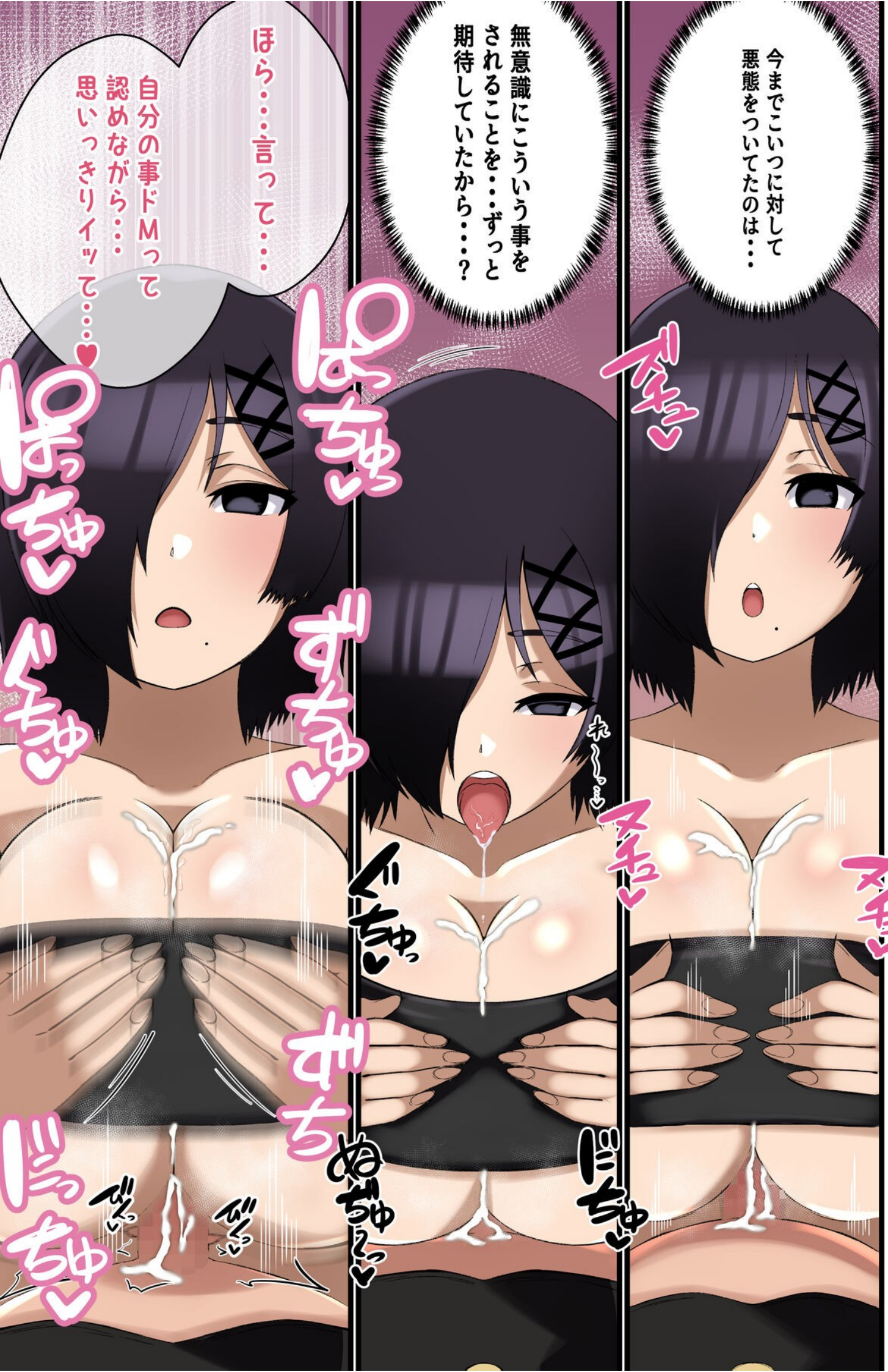

とにかく
これほどけ!!
今すぐほどけ!!
マジで怒った!!
俺は今回は何が
なんでも謝らねぇ!!
ふーん・・・
素直じゃ
ないなぁ・・・
じゃぁ
謝らなくて
いいよ・・・
ただし・・・
今日は・・・
ひぃっ!!
よーちゃんが
ドMって認める
まで・・・
パイズリ
やめてあげない
から・・・
うっ・・・
ぐぐっ!!


それじゃあ
続けるね
だっぱん
だっぱん
だっぱん
うぉおっ!?
いきなり
激しくするの
やめ・・・っ!!


素直になって
くれれば・・・
私も優しく
してあげる
のに・・・
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ


よーちゃんの
ためなら・・・
たっぷ
たっぷ
たっぷ
たっぷ
なんだって
したいって
思ってるよ?


このまま続けられたら本当に死め!!
ハァ～ッ
ハァ～ッ
ハァ～ッ
素直にって・・・
お・・・俺・・・ちが・・・っ
まだ認める気にならないの？
じゃぁもっとキツめに締めつけるね
きゅ～っ
きゅっ
ほら、早く認めちゃおうよ・・・
ドMって認めて気持ちよく射精しちゃおう・・・
だっぱ～ん
だっぱ～ん
だっぱ～ん
お・・・俺は・・・!!
俺は・・・!!


今までこいつに対して悪態をついてたのは・・・
ズキュ
無意識にこういう事をされることを・・・ずっと期待していたから・・・？
ぱっちゅ
ほら・・・言って・・・
自分の事ドMって認めながら・・・思いっきりイッて・・・♥
ぱっちゅ
ぱっちゅ
ずちゅ♥
ぐちゅ
ぐちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐ


わかった!!
認める!!
認める!!
俺は・・・
ドMで・・・
すっごい
出てる・・・
あんっ♥


おっぱいの中・・・
どうなってるかな・・・
わ・・・凄いね・・・
ドMを認めながらの射精・・・
今までの中で一番出たね・・・
顔までトロけきっちゃってるね・・・


ほら・・・
ね？
ち。

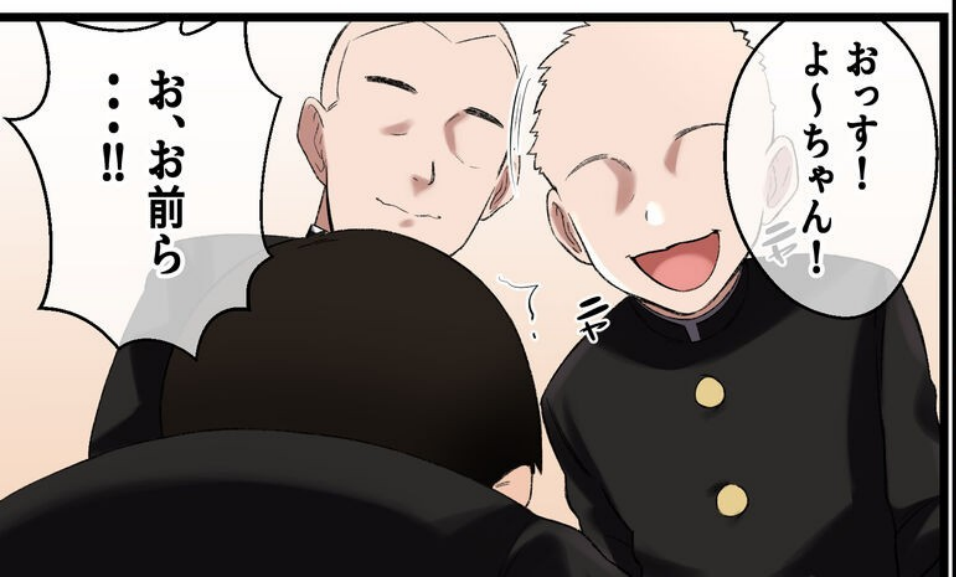

ちょっと
力加えたら
簡単に
千切れるん
だよ？
もーっ!!
いいっ!!
わかった!!
見せんな!!
屈辱だよ!!
あんな情けない
事言わされる
なんてな!!
ツーン…
すねちゃった
・・・

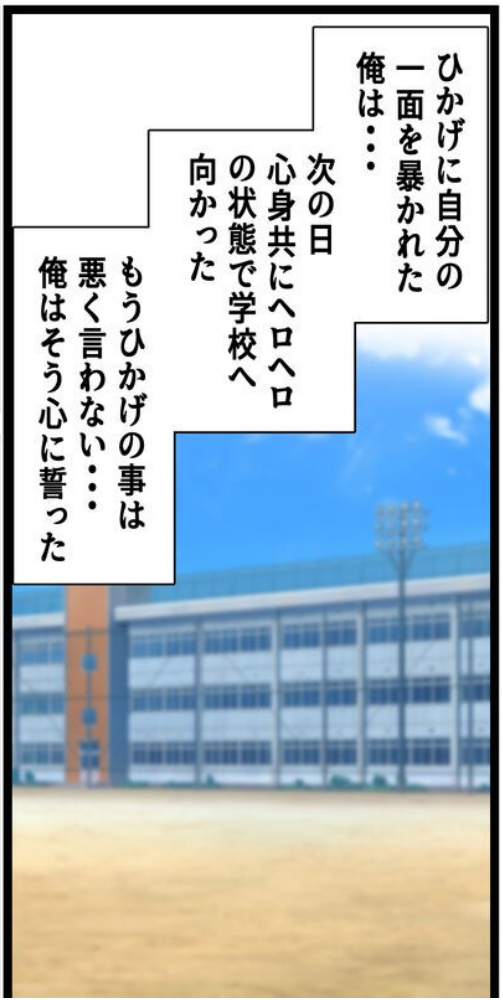

ねぇ
よーちゃん・・・
んだよ・・・
よーちゃんが
私への気持ち
素直に言ってくれたら
・・・
この先の
もっと凄いことも
してあげるよ・・・？
ヒソ
ヒソ
!!
どきっ!

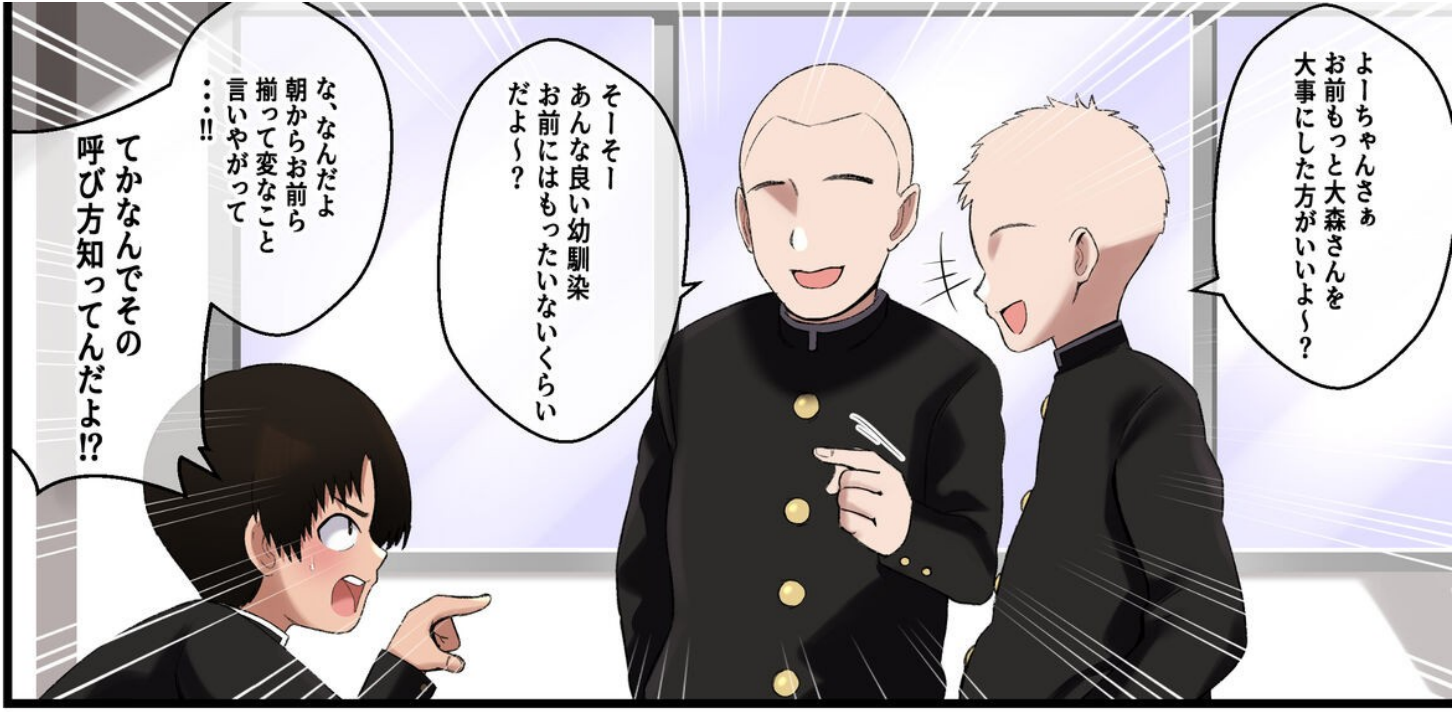

はっ!?
え・・・なっ!?
な、な、な
何言ってるんだよ!?
どきどき
どきどき
ふふっ


ねぇ
よーちゃん?
この際だからついでに告白してもいいんじゃないかな?
どき
どき
はぁっ!?
バカ・・・
うるせーっ!!
知らねーっ!!
知らねーっ!!
どき
はいはい
こうして


よ~ちゃん♥
ん・・・


おっす!
よ~ちゃん!
お、お前ら・・・!!


ひかげに自分の一面を暴かれた俺は・・・
次の日
心身共にヘロヘロの状態で学校へ向かった
もうひかげの事は悪く言わない・・・
俺はそう心に誓った


よーちゃんさぁ
お前もっと大森さんを
大事にした方がいいよ～？
そーそー
あんな良い幼馴染
お前にはもったいないくらい
だよ～？
な、なんだよ
朝からお前ら
揃って変なこと
言いやがって
・・・!!
てかなんでその
呼び方知ってんだよ!?


実はさ・・・
俺たち二人
あの後大森さんに
謝ったんだよ・・・
ごめんよ～・・・
悪気がなかった
とはいえ・・・
彼女の悪口で
笑っちゃった
からな・・・
あとお前に
言われたこと
気にしてないか心配に
思ったんだよ・・・
そしたら・・・


ううん・・・
大丈夫・・・
あんな態度とってる
けど・・・よーちゃんが
本気で言ってないって
わかるよ・・・
昔からの
幼馴染だから
ね・・・
って!!


く～!!
妬けるねぇ～っ!!
しかもお前
よーちゃんって
呼ばれてたん
だなぁ～!!
・・・!!


お前さ～ここまで
言われて本当に
なんとも思ってない
のか～？
素直に
吐き出しちゃいな
よ～！
は・・・？
い、いや・・・

自分の気持ちに素直に・・・

お・・・俺は・・・

どき

どき

どき

俺は・・・アイツのこと・・・

俺はなんとも思ってないってマジで・・・！

あのデカ女が何言ったかしらねぇけど・・・！

お前らアイツに絆されすぎだってw

呆れたヤツ・・・どんだけ意地張るんだよ・・・

もう悪態はつかない・・・そう誓ったハズなのに

出てくる言葉はひかげに対する悪口だった・・・

素直に好意を認めた方が楽なのに・・・

だけど俺は内心ひかげとの今の関係を崩したくないのかもしれない・・・

おしおき♥

あいつのからの「おしおき」を受けるそんな関係を・・・

この作品はフィクションです。
実在の人物・団体・事件とは一切関係ありません。

作品の無断転載・複製・販売・加工・AI学習を
禁止します


また私の悪口言ってたよね……？
だからおしおき……
反省するまでパイズリだから……
え？昨日も搾り取られたから
今日はもう勘弁してほしいって……？
ダメだよ……これはおしおきなんだから……
ぎゅ
〜っ
ぎしっ
ぎしっ


それじゃぁ動かすね……
ちょっと動かしただけですぐ腰がびくびくって反応するね……
でも気持ちよくするためにこれはやってないんだよ……？
私の悪口を何度も言う罰なんだから……
反省してもらわないと……
君が反省するまでやめないから……
たんっ
たんっ
たんっ
たんっ
ぐんっ
ぐんっ


つらそうな顔してるね……？
でもそんな顔してもダメだよ……
悪口言われた私の心の方が
もっと傷ついたんだから……
誠心誠意謝ってもらわないと……
だめ……全然聞えない……
パイズリのパチュパチュって音でかき消され
ちゃってるよ……？
もっと大きな声で謝らないと……
イカせてあげないよ……？
パチュ
パチュ
パチュ
ズッ
ズッ
ガンっ
ガンっ


……反省した？本当に？
もう言わない……？
……いいよ、わかった
それじゃぁもうイッてもいいよ
おっぱい早く動かしてあげるから……
さっきよりも腰がガクガク震えてきたね……
おちんちんももう爆発しそう……
うん、いいよイッて♥反省した分
沢山出して……♥
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズンッ
ズンッ
ズンッ
ズンッ
ズンッ
ズンッ


はい、びゅっびゅっ～……
うん……今日もたくさん出てるね……
反省したぶんたくさん出そうね……
全部受け止めてあげるから……
びゅっ
びゅっ
びゅっ
びゅっ
びゅるるっ


ん……出し終わった？
たくさん出たね……
反省してくれた……？そう……
わかってくれたならよかった……
もう、こういう事されたくなかったら
私の悪口なんかやめてね……？
わかった……？
（でも君がこのパイズリ受けたくてわざと悪態ついてるのはもうわかりきってるけど……♥）
どぴゅっ
どぴゅっ
どぴゅっ


ぎゅ
〜っ!!
ぐにっ
ぐにっ


たんっ
たんっ
たんっ
たんっ
ぐんっ
ぐんっ


ﾊﾟﾁｭﾝ
ﾊﾟﾁｭﾝ
ﾊﾟﾁｭﾝ
ﾊﾟﾁｭﾝ
ズッ
ズッ
ｶﾞﾝｯ
ｶﾞﾝｯ


ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ムンッ
ムンッ
ムンッ
ムンッ


ぴゅっ
ぴゅっ
ぴゅっ
ぴゅっ
ぴゅるるっ


どくどく…♡
どっくん…♡
ぬりっ♡
ぬりんっ♡











